

令和5年度（令和4年度決算）

みやき町教育委員会 事務事業評価報告書

みやき町教育委員会

令和5年度（令和4年度決算）事務事業評価に係る事業一覧表

【学校教育課】

事業名	ページ数
○ 学校施設改修事業	1
○ 原子力・エネルギー教育支援事業	2
○ 理科教育設備整備事業	3
○ 外国語指導助手配置業務事業	4
○ 夢の教室事業	5
○ 教育委員会活動事業	6
○ 特別支援教育支援員配置事業	7
○ スクール・サポート・スタッフ事業	8
○ スクールカウンセラー事業	9
○ スクールソーシャルワーカー事業	10
○ 学力向上支援体制確立対策事業	11
○ ICT支援体制確立対策事業	12
○ 要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	13
○ 育英資金貸付基金事業	14
○ 学校給食費補助事業	15
○ 義務教育施設整備事業	16
○ 学校給食センター事業	17
○ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業	18

【社会教育課】

事業名	ページ数
○ 青少年健全育成事業	19
○ まちづくりいきいき女性クラブ事業	20
○ 放課後子ども教室事業	21
○ 生涯学習事業	22
○ 図書館事業	23
○ 文化財保護事業	24
○ 社会教育施設整備事業	25
○ 令和6年度SAGA2024国民スポーツ大会事業	26
○ 各種スポーツ大会等開催事業	27
○ 社会体育施設整備事業	28

事業名	学校施設改修事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当			
				費目	小学校費・中学校費					
事業費 (千円)	37,458	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
							37,458			
基本方針	重点目標	いきいき楽しい学校教育の推進								
	主要施策	学校施設・設備の充実								
事業の内容等	学校施設の老朽化等に対し改修を行う。									
事業の実績等	<table border="0" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>【中原小学校】</p> <p>①学校外構整備工事 7,035,600円</p> <p>②教室エアコン設置工事 2,662,000円</p> <p>③運動場東側門扉改修工事 1,760,000円</p> <p>④体育館トイレ改修工事 1,236,400円</p> <p>⑤相談室エアコン設置工事 1,287,000円</p> <p>【北茂安小学校】</p> <p>⑥職員室コンセント増設工事 77,000円</p> <p>⑦1階タブレット保管庫電源工事 499,400円</p> <p>⑧消防避難器具（救助袋）取替工事 696,850円</p> <p>【三根東小学校】</p> <p>⑩ラッドセル収納棚改修工事 3,762,000円</p> <p>⑪屋外トイレ改修工事 953,596円</p> <p>【三根西小学校】</p> <p>⑫南側通路排水施設工事 680,000円</p> <p>⑬多目的室エアコン改修工事 1,408,000円</p> <p>⑭校舎西側側溝蓋設置工事 597,300円</p> <p>小学校計 22,655,146円</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>【中原中学校】</p> <p>⑮視聴覚室机撤去・床張替工事 1,265,000円</p> <p>⑯放送設備更新工事 1,298,000円</p> <p>⑰視聴覚室仕切板張替・器具取替工事 161,000円</p> <p>【北茂安中学校】</p> <p>⑱空調設置及び照明取付工事 5,916,900円</p> <p>⑲消防避難器具（救助袋）取替工事 614,900円</p> <p>⑳駐輪場屋根改修工事 3,080,000円</p> <p>【三根中学校】</p> <p>㉑理科室・窯業室壁改修工事 2,134,000円</p> <p>中学校計 14,803,800円</p> </td> </tr> </table>								<p>【中原小学校】</p> <p>①学校外構整備工事 7,035,600円</p> <p>②教室エアコン設置工事 2,662,000円</p> <p>③運動場東側門扉改修工事 1,760,000円</p> <p>④体育館トイレ改修工事 1,236,400円</p> <p>⑤相談室エアコン設置工事 1,287,000円</p> <p>【北茂安小学校】</p> <p>⑥職員室コンセント増設工事 77,000円</p> <p>⑦1階タブレット保管庫電源工事 499,400円</p> <p>⑧消防避難器具（救助袋）取替工事 696,850円</p> <p>【三根東小学校】</p> <p>⑩ラッドセル収納棚改修工事 3,762,000円</p> <p>⑪屋外トイレ改修工事 953,596円</p> <p>【三根西小学校】</p> <p>⑫南側通路排水施設工事 680,000円</p> <p>⑬多目的室エアコン改修工事 1,408,000円</p> <p>⑭校舎西側側溝蓋設置工事 597,300円</p> <p>小学校計 22,655,146円</p>	<p>【中原中学校】</p> <p>⑮視聴覚室机撤去・床張替工事 1,265,000円</p> <p>⑯放送設備更新工事 1,298,000円</p> <p>⑰視聴覚室仕切板張替・器具取替工事 161,000円</p> <p>【北茂安中学校】</p> <p>⑱空調設置及び照明取付工事 5,916,900円</p> <p>⑲消防避難器具（救助袋）取替工事 614,900円</p> <p>⑳駐輪場屋根改修工事 3,080,000円</p> <p>【三根中学校】</p> <p>㉑理科室・窯業室壁改修工事 2,134,000円</p> <p>中学校計 14,803,800円</p>
<p>【中原小学校】</p> <p>①学校外構整備工事 7,035,600円</p> <p>②教室エアコン設置工事 2,662,000円</p> <p>③運動場東側門扉改修工事 1,760,000円</p> <p>④体育館トイレ改修工事 1,236,400円</p> <p>⑤相談室エアコン設置工事 1,287,000円</p> <p>【北茂安小学校】</p> <p>⑥職員室コンセント増設工事 77,000円</p> <p>⑦1階タブレット保管庫電源工事 499,400円</p> <p>⑧消防避難器具（救助袋）取替工事 696,850円</p> <p>【三根東小学校】</p> <p>⑩ラッドセル収納棚改修工事 3,762,000円</p> <p>⑪屋外トイレ改修工事 953,596円</p> <p>【三根西小学校】</p> <p>⑫南側通路排水施設工事 680,000円</p> <p>⑬多目的室エアコン改修工事 1,408,000円</p> <p>⑭校舎西側側溝蓋設置工事 597,300円</p> <p>小学校計 22,655,146円</p>	<p>【中原中学校】</p> <p>⑮視聴覚室机撤去・床張替工事 1,265,000円</p> <p>⑯放送設備更新工事 1,298,000円</p> <p>⑰視聴覚室仕切板張替・器具取替工事 161,000円</p> <p>【北茂安中学校】</p> <p>⑱空調設置及び照明取付工事 5,916,900円</p> <p>⑲消防避難器具（救助袋）取替工事 614,900円</p> <p>⑳駐輪場屋根改修工事 3,080,000円</p> <p>【三根中学校】</p> <p>㉑理科室・窯業室壁改修工事 2,134,000円</p> <p>中学校計 14,803,800円</p>									
事業の成果等	自己評価	各小・中学校施設については、児童生徒の安全と教育環境の充実を図ることを目的に、施設の状態に応じて改修工事や設備の更新を行っている。 大規模改修等については予算も含め計画的に実施し、その他学校からの要望に応じて随時対応している。								
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分									
評価委員	評価結果	意見・指摘事項								
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。								
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等									

事業名	原子力・エネルギー教育支援事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目		小学校費・中学校費	
事業費 (千円)	66	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				66			
基本方針	重点目標	実験を通して、放射線に対して興味・関心を高めるとともに、正確な知識を身に付けさせる。また、放射線の性質を比較し、特性を観察することで、原子力への正しい知識を身につける。					
	主要施策	原子力・放射線の学習に関する教材の整備を行う。					
事業の内容等	原子力などのエネルギー利用した大規模発電の仕組みを学習するとともに、太陽光など再生可能エネルギーを利用した発電方法も併せて学習し、それぞれの発電方法の利点や課題を比較することを通して、エネルギーについて客観的な見方を養うことを目的としている。						
事業の実績等	事業実施校：三根東小学校（対象：5，6年生） 事業実施年数：単年申請の14年目（みやき町として） ・三根東小学校：燃料電池自動車（ソーラーパネル付き） ハイドロカー3台購入						
事業の成果等	自己評価	太陽光エネルギーは、電気エネルギーに変換できることを、実験を通して理解するため、ソーラーパネルで水の電気分解を行い、燃料電池（水素）で走る燃料電池自動車を整備してクリーンエネルギーの学習をすることができた。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	実際に実験を行い、授業を通して、放射線や原子力を含むエネルギーに関する興味・関心を高めることができ、学習内容の理解が深まった。 地球温暖化防止のために、今後必要とされる原子力やクリーンエネルギーについて学習を深めることで、環境保全に取り組む姿勢や心構えについて理解を深めることができた。					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	理科教育設備整備事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目	小学校費・中学校費		
事業費 (千円)	247	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				123			124
基本方針	重点目標	実験を通して、理科に対して興味・関心を高めるとともに、正確な知識を身に付けさせる。観察を通して、理科への正しい知識を身につける。					
	主要施策	理科の学習に関する教材の整備を行う。					
事業の内容等	学習指導要領において、小中学校の理科教育には、ますます、観察・実験が重視されている。観察・実験重視の視点から、理科教育環境整備に対する対応が重要である。そこで、設備器具（観察・実験器具）を整備する。補助金対象は、1つの器具に対し、小学校1万円以上、中学校2万円以上の場合で、購入額の2分の1の補助がある。						
事業の実績等	事業実施校：北茂安小学校（直流電流計 10組 102,300円） 中原中学校（電源装置 4組 145,200円）						
事業の成果等	自己評価	<p>理科室の実験器具で、北茂安小学校では直流電流計が古くなって使えなくなっていたため、班活動で実験ができるように10組購入した。</p> <p>中原中学校では、電源装置が古くなって使えなくなっていたため、4組購入した。</p> <p>授業では、電子黒板で実験の様子を見ることができ、実際に実験して観察することによって、理解がしやすく知識の定着がしやすく学力の向上につながっている。</p> <p>今後も、町内小中学校で計画的に整備していく。</p>					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	外国語指導助手配置業務事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	事務局費			
事業費 (千円)	30,492	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							30,492
基本方針	重点目標	町内児童、生徒の英語学力の向上を目指す					
	主要施策	英語圏外国人の指導にて、語学力向上と異国文化の知識習得を図る					
事業の内容等	町内小中学校に外国人指導助手（ALT）を配置して、中学校における外国語授業での日本人教諭のアシスタント及び小学校における外国語授業での指導を行い、子ども達の外国語によるコミュニケーション能力の育成を行うとともに、国際理解を図る。（令和4年度からの3年契約の1年目。）						
事業の実績等	<p>令和2年度から小学校で外国語が必修化され、3・4年生は「外国語活動」年間35時間、5・6年生は教科としての「外国語」を70時間実施した。そのため、ALTを6人配置した。</p> <p>中原小 : ベティ先生 ケニア籍女性 北茂安小 : ロージャー先生 アメリカ籍男性 三根東・西小 : ラチャーナ先生 ネパール籍女性 中原中 : エイドリアン先生 イギリス籍男性 北茂安中 : ジェラルディン先生 オーストラリア籍女性 三根中 : メイソン先生 アメリカ籍男性</p> <p>ALT主催の「イングリッシュデイ」をこすもす館で実施し、参加者と遊びを通して英会話を楽しんだ。</p>						
事業の成果等	自己評価	各学校へ配置されたALTが、児童生徒と積極的に接し、英会話を楽しむことで、英語に身近に触れる環境や、コミュニケーション能力の向上につながっている。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分	<p>また、教職員と連携を取り、児童生徒の理解促進が図られ、教材作成等の業務も行うため、結果的に教職員の負担軽減につながっている。</p> <p>ALT主催の「イングリッシュデイ」は参加した子どもたちから楽しかったという感想があり、英会話や異文化に親しむ良い機会となっている。</p>					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	夢の教室事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	1,100	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							1,100
基本方針	重点目標	夢を持つことの大切さ、夢や目標に向けて努力しようとする意識や態度を育む					
	主要施策	子どもが夢を持ち続けることができる教育の充実					
事業の内容等	<p>「夢の教室」として、Jリーグ選手をはじめ様々なアスリート等を、特別授業講師として迎え、実体験に基づく授業を通して、フェアプレー精神や協力すること、夢を持つことの大切さ、失敗を乗り越えて夢や目標に向けて努力しようとする意識や態度を育む。</p>						
事業の実績等	<p>【実施校（クラス数）及び対象学年】 中原小学校（2）・北茂安小学校（3）・三根東小学校（1）・三根西小学校（1） 6年生（7クラス）</p> <p>【派遣講師】 夢先生：高橋義希（元サガン鳥栖選手）</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 前半35分「ゲームの時間」 子どもたちと一緒に体を動かすゲームを行い、チームが1つの目標に向かって協力していくことの難しさや面白さを学ぶ機会となった。 後半55分「トークの時間」 夢先生が「夢曲線」という自身の実体験を黒板に描きながら、困難を乗り越えて夢に挑戦した体験を話し、夢を持つことの大切さ、失敗を乗り越えて夢や目標に向けて努力することの大切さを伝えた。 						
事業の成果等	自己評価	<p>「夢の教室」を通して、夢に向かう過程や挫折したときの経験など、アスリートの実体験を直接聞くことで、夢や目標について考えさせる場面として、非常に良い機会になっている。</p>					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	<p>実施後のアンケートでは、「夢先生の話聞いて、自分も努力を続けたい」と答える児童が多かった。夢先生の高橋義希さんからは、一人ずつにお手紙の返事を書いてもらい、「今の気持ちを大切にしてください」と激励の言葉を送られていた。</p>					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	教育委員会活動事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目	委員会費		
事業費 (千円)	994	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							994
基本方針	重点目標	教育の基本方針の総合的施策の推進					
	主要施策	教育の基本方針の教育行政の推進					
事業の内容等	教育委員会の活動状況や会議運営状況等						
事業の実績等	<p>〈主な学校行事参加関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校入学式（4／12）・中学校入学式（4／11）・・・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、教育委員分散しての参加 ○ 学校訪問（年間通して、小中学校7校の訪問）・・・教育委員分散しての参加 ○ 運動会・体育大会への参加・・・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため参加自粛 ○ 文化発表会・・・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため参加自粛 ○ 青少年主張会・・・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止 ○ 小学校卒業式（3／17）・中学校卒業式（3／10）・・・教育委員分散しての参加 <p>〈主な会議参加関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育委員会定例会（年11回）・教育委員会臨時会（0回） ○ 三神地区教育委員会連絡協議会・・・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止 						
事業の成果等	自己評価	<p>教育委員会定例会を月1回開催している。各種委員の任命や準要保護児童生徒の認定などを協議した。</p> <p>また、新型コロナウイルス対策について、修学旅行キャンセル料補助金制度の要綱創設など、子どもの安全を第一にした対策について様々な協議を行った。学校訪問では、時間を短縮して実施した。</p>					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	特別支援教育支援員配置事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当							
				費目		事務局費								
事業費 (千円)	21,494		財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源						
									21,494					
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進												
	主要施策	特別支援教育の一層の充実												
事業の内容等	特別支援学級に在籍している児童生徒及びそれに準ずる児童生徒に対して、学校教育活動上の日常生活や学習活動上のサポートを行う。													
事業の実績等	○特別支援学級入級者の状況（R4.5.1現在）													
	小学校 21学級 中学校 11学級											(単位：人)		
	学校名	知的	情緒	肢体 不自由	難聴	病弱	通級	学校名	知的	情緒	肢体 不自由	難聴	病弱	通級
	中原小	11	28	0	0	0	1	中原中	2	13	0	0	2	0
	北茂安小	18	24	1	0	3	23	北茂安中	6	19	0	0	1	0
	三根東小	4	9	0	0	0	0	三根中	1	3	0	0	0	0
	三根西小	3	11	0	0	0	2	中学校計	9	35	0	0	3	0
小学校計	36	72	1	0	3	26	合計	45	107	1	0	6	26	
○学校生活支援員（特別支援教育支援員）の配置状況														
・中原小7人、北茂安小6人、三根東小2人、三根西小2人、北茂安中1人の計18人を配置した。														
○学校生活支援員の報酬18,787,879円、期末手当2,091,871円、費用弁償（通勤手当分）614,725円を支出した。														
事業の成果等	自己評価		特別支援学級への入級者は年々増加しており、前年度から入級者は8人増加した。各校への配置は学級数などを考慮し、小学校が中学校よりも入級者数が増加していることから小学校に1人増で配置した。 人員の確保が課題であり、年間を通じて欠員がないように努めていく。											
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分													
評価委員	評価結果		意見・指摘事項											
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分		特になし。											
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等													

事業名	スクール・サポート・スタッフ事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	事務局費			
事業費 (千円)	4,549	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				2,412			2,137
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進					
	主要施策	教職員の働き方改革					
事業の内容等	教員の専門性を必要としない業務に従事させることにより、学校教育活動の一層の充実及び学校の働き方改革の推進を図ることを目的としている。						
事業の実績等	<p>○令和3年度からの新規事業</p> <p>スクール・サポート・スタッフの主な業務内容は、授業準備補助（学習プリント等の印刷、配布準備等）、新型コロナウイルス感染拡大防止対策としての学校施設の消毒作業などに従事</p> <p>1日3.5時間勤務で従事</p> <p>各小中学校に1名ずつ配置を行った。</p> <p>○スクール・サポート・スタッフの報酬4,328,057円、費用弁償（通勤手当分）221,222円を支出した。</p>						
事業の成果等	自己評価	各学校長から「印刷や学習プリントの準備、課題の丸付けなどしてもらい、大変助かっている」との高評価を得ており、継続的に配置していきたい。また、新型コロナウイルス感染症対策の基本的な部分の消毒作業も、児童生徒が帰宅してから実施しており、クラスターも出なかったのは大きな成果となっている。					
	<p>達成</p> <p>おおむね達成 やや不十分 不十分</p>						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<p>達成</p> <p>おおむね達成 やや不十分 不十分</p>	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	スクールカウンセラー事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	事務局費			
事業費 (千円)	2,494	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				831			1,663
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進					
	主要施策	豊かな心を育む教育の推進					
事業の内容等	教育相談に関して、専門的な知識・経験を有する者をカウンセラーとして配置し、小学校におけるカウンセリング機能の充実を図る。中学校の事業費については、県の事業となる。						
事業の実績等	【相談内容】 小学校においては、児童では家庭環境、教職員でも家庭環境や発達障害等、保護者でも家庭環境や発達障害等に係る相談が多かった。中学校においても、家庭環境に係る相談が多く、新型コロナの影響もあった。 (小学校合計：486h：中小：135h、北小：135h、三東小：108h、三西小：108h)－町費－ (中学校合計：240h：中原中：60h、北中：120h、三根中：60h)－県の事業－						
	【相談件数】 小学校 合計 282 件（児童 141 件 教職員 19 件 保護者 122 件 他 0 件）－町費－ 中学校 合計 238 件（生徒 132 件 教職員 61 件 保護者 64 件 他 0 件）－県の事業－ 【その他取組み】 各小中学校において、教員及び保護者に対し、カウンセラーによる研修会を年1～3回行った。 ○スクールカウンセラー3名の報償費 2,430,000 円、費用弁償（通勤手当分）64,047 円を支出した。						
事業の成果等	自己評価	学校における教育相談においては、悩みや心配事がある児童生徒や保護者及び教職員の個々の相談案件への個別対応により、学校・家庭教育などの問題の解決をサポートし、きめ細かな対応が出来るように努めている。また、カウンセリング以外にも、児童生徒に対してコロナ禍でのストレスケアやネットいじめの対処法などの授業も実施し、問題の未然防止を図っている。 昨年度から小学校で 70 時間、中学校で 20 時間増加したが、学校からの配置時間増加の要望もあるため、配置時間数を増加するよう引き続き県に要望していきたい。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	スクールソーシャルワーカー事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当					
				費目	事務局費							
事業費 (千円)	420	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源					
							420					
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進										
	主要施策	豊かな心を育む教育の推進										
事業の内容等	いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働き掛けて支援を行う。											
事業の実績等	○スクールソーシャルワーカー（SSW）事業は県の事業であり、今年度は下記のとおり配置となった。報償費と費用弁償を支出している。 ・派遣人数 1人 配当時間 520時間（520時間を超えた分が町の負担となる）											
	SSW 実績 520時間（県負担）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	70h	55h	88h	65h	51h	49h	52h	46h	44h	0h	0h	0h
	町負担 140時間											
	1月	2月	3月									
	48h	56h	36h									
事業の成果等	自己評価	不登校やいじめの他にも家庭内暴力やネグレクト等問題のある家庭で生活する児童生徒がおり、その問題も複雑化している。関係機関と連携して、福祉的な方法で対処していかなければならない事案が多くなっており、社会福祉等の専門的な知識や経験をもっているSSWの配置が不可欠である。										
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	成果としては、ひとり親家庭の保護者がSSWに相談して、就学援助の手続きにつながったケースがあった。また、児童が診断を受けるときに病院まで随行するなど、きめ細やかな対応で、関係機関とつなぐ役割を果たしている。 昨年度より県費の時間が20時間増加したので、現在の配置時間で不足は生じてはいないが、同時多発的な事案にも迅速に対応できるように、SSWの複数名の配置を県に要望していきたい。										
評価委員	評価結果	意見・指摘事項										
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。										
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等											

事業名	学力向上支援体制確立対策事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	9,407	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							9,407
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進					
	主要施策	確かな学力を育む教育の推進					
事業の内容等	中学校に教諭補助員を配置し、生徒の学力向上及び生徒指導を行う。また、不登校対策として、教育委員会事務局で不登校児童・生徒への個別支援を行う。						
事業の実績等	○配置状況 ・町の直接任用（各中学校に教諭補助を2人ずつ、事務局内に不登校対策支援員を1人、計7人の配置） ・中原中2人（理科・数学社会）、北茂安中2人（理科数学・英語）、三根中2人（国語・体育） ○実績 ・担当教科などでTTを実施し、T2の役割を担うことで学習支援を行った。 ・支援を要する生徒に対し、学校教育活動上の日常生活や学習活動上のサポートを行った。 ・不登校児童生徒対策として、教育委員会に「フリースクール」を設置し、不登校児童・生徒の受け入れを行い、個別指導を通じて、通学者の学校・社会への適応力の醸成を図った。 ○教諭補助6名の報酬7,070,212円、期末手当725,218円、費用弁償（通勤手当分）170,960円を支出した。 ○不登校対策支援員1名の報酬1,307,235円、期末手当111,457円、費用弁償（通勤手当分）22,735円を支出した。						
事業の成果等	自己評価	教諭補助を各校2人配置し、学習支援を行うことで、個別の学習課題に応じた支援・対応ができています。また、教員の業務のサポートを行うことで、教職員の負担軽減につながっています。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	フリースクールは、不登校の児童生徒の居場所になっており、フリースクールに来る児童生徒数は増加傾向にあるが、学校に行くことができるようになっている児童生徒もおり、効果は表れている。					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	ICT支援体制確立対策事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	10,596	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							10,596
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進					
	主要施策	確かな学力を育む教育の推進					
事業の内容等	授業における ICT 活用を円滑に進める環境づくりとして、教職員の ICT 活用を支援する。ICT 支援員を配置することによりサポート体制の充実を図る。						
事業の実績等	<p>○配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の直接任用（3校区に各1人の配置・全校区対応職員として1人・事務局に1人配置） <p>○実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板やタブレット端末の利活用の支援を行った。 ・タブレット端末の管理、児童生徒アカウントの管理を行った。 ・授業や研修の開始前に機器やソフトウェアを設定したり、授業中や研修中に操作したり、操作方法を説明するなどの指導を行った。 ・コロナ対策としてオンライン始業式などの設定、教職員のリモート会議の支援、プリンター操作など多岐にわたり教職員の支援を行った。 <p>○ICT 支援員 5 名の報償費 9,297,501 円、期末手当 1,008,355 円、費用弁償（通勤手当分）290,506 円を支出した。</p>						
事業の成果等	自己評価	各学校への ICT 支援員の配置により、デジタル教科書などでの授業やリモート会議の際の機器設定など、教職員の ICT 活用を支援することができた。令和4年度は、事務局に配置して ICT 推進会議を設置し、ICT 機器の整備計画などを取りまとめた。また、各学校から、学校運営に不可欠な存在だと意見が出ており、教職員の負担軽減につながっている。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	要保護・準要保護児童生徒 就学援助事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	小中学校費			
事業費 (千円)	11,071	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			25				11,046
基本方針	重点目標	教育活動を支える環境の整備					
	主要施策	学校・家庭・地域が連携した教育の推進					
事業の内容等	学校教育法第19条に基づく、経済的な理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対して、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施に資する。						
事業の 実績等	【要保護児童生徒】						
	・小学校 5人 中学校 2人 計 7人						
	・修学旅行費（実費）のみの支給 支給総額 小学校 0円 中学校 51,901円						
	【準要保護児童生徒】						
	・小学校 63人 中学校 61人 計 124人						
	・認定者数は、ここ数年は減少傾向である。						
	R3年度	R2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度
	121人	144人	139人	157人	165人	157人	161人
	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度	H20年度
	155人	159人	159人	161人	150人	140人	118人
	<ul style="list-style-type: none"> ・学用品費等、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、新入学児童生徒学用品費、医療費、学校給食費を支給。費目によっては、実費負担額支給をするが、限度額がある費目もある。 ・支給総額 小学校 4,161,463円 中学校 6,093,021円 ・次年度就学予定者の新入学児童生徒学用品費については、入学前支給を実施し入学時期の経済的負担軽減を図った。 新入学対象者12人（小学校 5人 324,360円 中学校 7人 441,000円） ・毎年、2月の町広報で申請のお知らせをしている。新1年生については、就学時健康診断時に、チラシを配付している。随時申請も受け付けている（扶助費は月割） 						
事業の 成果等	自己評価	準要保護児童生徒の認定者数については、ここ数年は減少傾向にある。 ホームページや広報などで制度の周知を図り、就学援助事業を活用しながら、家庭教育力向上につなげることができた。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評 価 委 員	評価結果	意 見 ・ 指 摘 事 項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	育英資金貸付基金事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当				
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	6,600	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源				
						6,600					
基本方針	重点目標	教育活動を支える環境の整備									
	主要施策	学校・家庭・地域が連携した教育の推進									
事業の内容等	育英助長の必要があると認める本町に住所又は本籍を持つ優秀な高等学校または大学等に在学（進学）する者の中で、勉学等に意欲があり、経済的理由により学資の支弁が困難である者に対して修学上必要な資金として貸し付ける。										
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大学生等 月額40,000円以内 / 高校生等 月額20,000円以内 の貸付 ○ 貸付期間は当該学年から正規修業時まで 利率は無利子 ○ 基金及び貸付者等の状況 (単位：千円, 人) 										
		積立金	返済額	既認定者		申請者		認定者		貸付額	残額
				高校	大学	高校	大学	高校	大学		
	平成29年度	3,000	1,551	2	6	3	8	4	11	5,160	1,879
	平成30年度	5,000	1,433	2	8	1	1	3	9	4,160	4,153
	令和元年度	3,000	2,066	3	8	0	4	3	12	6,040	3,179
	令和2年度	3,000	1,545	3	6	2	4	3	10	5,160	2,564
	令和3年度	5,000	1,779	1	8	1	5	1	5	6,720	2,623
令和4年度	5,000	2,550	1	12	0	2	0	2	6,600	3,573	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成20年度より貸付を開始している。みやき町育英資金運用委員会（委員5人）にて、採用者の決定を行っている。令和4年度は5月23日に開催し、大学生2人の採用をした。 ○ 返済については、平成24年度より3人、25年度より1人、26年度より3人、27年度より3人、28年度より3人、30年度より3人、元年度より2人、2年度より6人、3年度より2人、4年度より3人の償還が始まった。6年以内（27年度貸付者からは8年以内）で月賦又は年賦で返済する。14人は返済完了している。 											
事業の成果等	自己評価	令和4年度申請については、大学生2人の申請であった。選考においては育英資金運用委員会において、勉学意欲、学資の支弁が困難であるか、世帯の状況、その他総合的判断に基づき決定した。申請者においては、日本学生支援機構奨学金や他の育英資金貸付との兼ね合いを見ながら申請されている。募集については、町広報やホームページにおいて周知している。基金額状況としては返済が開始しても貸付の方が多いため、積立等をしながら基金を賄っている状況である。奨学生へのアンケートの結果、現在の貸付額で満足しているとの回答が多数であった。									
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分										
評価委員	評価結果	意見・指摘事項									
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。									
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等										

事業名	学校給食費補助事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
				費目		事務局費		
事業費 (千円)	88,144	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
						40,502	47,642	
基本方針	重点目標	子育て世代が抱えている経済的負担を軽減し、定住促進に寄与する。						
	主要施策	小中学校に在学する児童生徒のうち、第1子・第2子を半額補助、第3子以降を全額補助する。						
事業の内容等	同一世帯で18歳に達する日以降の最初の4月までの間にある子供の数でカウントし、小中学校に在学する児童生徒の給食費を1人目と2人目は半額を、3人目以降は全額を補助している。平成30年度から当面の間、ふるさと寄附金利活用事業として1人目と2人目についても、半額の追加補助を実施することにより完全無償化を実施している。子育て世代が抱えている経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境の整備を図り、もって定住促進に寄与することを目的とした事業。							
事業の実績等	【学校別対象者数及び金額】							
	【一般会計】				【ふるさと寄附金】			
	中原小学校	398人	10,148,564円	中原小学校	371人	8,336,854円		
	北茂安小学校	537人	14,007,013円	北茂安小学校	492人	11,174,931円		
	三根東小学校	148人	3,810,828円	三根東小学校	133人	2,955,823円		
	三根西小学校	170人	4,428,886円	三根西小学校	156人	3,533,865円		
	中原中学校	312人	4,700,312円	中原中学校	316人	4,585,912円		
	北茂安中学校	228人	6,369,052円	北茂安中学校	229人	6,028,498円		
	三根中学校	134人	3,762,825円	三根中学校	132人	3,534,025円		
	町立外小学校	7人	141,414円	町立外小学校	5人	78,689円		
	町立外中学校	26人	182,242円	町立外中学校	26人	182,234円		
	特例対応	4人	91,450円	特例対応	4人	91,450円		
	合計	1,932人	47,642,586円	合計	1,833人	40,502,281円		
事業の成果等	自己評価	通常補助対象児童生徒 1,932人、ふるさと寄附金補助対象児童生徒 1,833人に学校給食費を全額補助することで、子育て世帯の経済的負担を軽減し、定住促進、子育て支援につなげた。						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分							
評価委員	評価結果	意見・指摘事項						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。						
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等							

事業名	義務教育施設整備事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	45,419	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			1,125				44,294
基本方針	重点目標	いきいき楽しい学校教育の推進					
	主要施策	学校施設・設備の充実					
事業の内容等	町内小・中学校の施設整備により児童生徒の安全・学習環境の充実を図る。						
事業の実績等	<p>○委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学校 ICT 機器・情報通信機器の保守業務 6,534 千円 <p>○使用料及び賃借料</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報通信機器サーバーの長期借り上げ (R3.2.1~R8.1.31) 32,748 千円 学習用タブレットのソフトウェア (フィルタリングソフト:i-FILTER) 1,379 千円 <p>○備品購入費</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者用パソコン (33 台) 4,758 千円 うち、文科省の国庫補助金 1,125 千円 <p style="text-align: right;">合計 45,419 千円</p> <p>※参考)</p> <p>R5 年度予算へ繰越 (ウクライナ情勢などの影響により部品の一部が納品できなかった)</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学校情報通信整備工事 (無線 LAN 更新工事及び電子黒板 (埋込式) 更新工事) 43,780 千円 						
事業の成果等	自己評価	G I G Aスクール構想による学習者用タブレットの児童生徒1人1台が実現し、タブレットのフィルタリングソフトを導入し、指導者用パソコンの整備を推進した。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	ICT 機器の活用を通じて、学力向上へつなげていただきたい。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						
	R6 年 2 月から G I G A スクール運営支援センターを整備します。ICT 関連機器トラブルや教職員が抱えているシステム操作方法の不安に対し、サポートデスクを常時設置することで ICT 活用に対する不安の軽減を図ります。また、授業での利活用研修、情報モラル研修を通して ICT 利活用のさらなる促進に取り組みます。						

事業名	学校給食センター事業		所管課	学校教育課	担当	学校給食担当																			
			費目	給食センター費																					
事業費 (千円)	66,281	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源																		
							66,281																		
基本方針	重点目標	児童及び生徒の心身の健全な発達に資する給食の提供																							
	主要施策	栄養バランスのとれた豊かな学校給食の提供																							
事業の内容等	小学校2校・中学校2校、一食あたり小学生245円・中学生294円で年間195回の給食を提供し、単独校3校に炊飯を提供する。																								
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食物アレルギーに対する除去食・代替食を提供した。(小学生 7人 中学生 4人) ○ 食の安全を徹底するために、調理員の衛生管理研修を実施した。(8月23日) ○ 安心・安全な給食提供のため、地元野菜の供給を推進した。 ○ 下記のとおり給食を提供した。また、中原小学校、北茂安小学校、北茂安中学校に炊飯を提供した。 ○ 施設・設備の老朽化に伴い、業務用パススルー冷蔵庫3台、フードスライサー1台を更新のため購入した。(4,149千円) ○ 一日あたりの提供食数 																								
	<p style="text-align: center;">【学校給食センター】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>提供数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中原中学校</td> <td>217食</td> </tr> <tr> <td>三根東小学校</td> <td>181食</td> </tr> <tr> <td>三根西小学校</td> <td>204食</td> </tr> <tr> <td>三根中学校</td> <td>169食</td> </tr> <tr> <td>給食センター</td> <td>15食</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>786食</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	提供数	中原中学校	217食	三根東小学校	181食	三根西小学校	204食	三根中学校	169食	給食センター	15食	計	786食	<p style="text-align: center;">【自校式】炊飯のみ</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>提供数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中原小学校</td> <td>455食</td> </tr> <tr> <td>北茂安小学校</td> <td>639食</td> </tr> <tr> <td>北茂安中学校</td> <td>294食</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,388食</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	提供数	中原小学校	455食	北茂安小学校	639食	北茂安中学校	294食	計
学校名	提供数																								
中原中学校	217食																								
三根東小学校	181食																								
三根西小学校	204食																								
三根中学校	169食																								
給食センター	15食																								
計	786食																								
学校名	提供数																								
中原小学校	455食																								
北茂安小学校	639食																								
北茂安中学校	294食																								
計	1,388食																								
事業の成果等	自己評価	衛生管理を徹底し、食中毒等の事故も無く、充実した給食内容を提供できた。 異物の混入が数回あり、その都度原因を特定し、改善を行った。 老朽化に伴う施設設備の整備を行い、円滑な業務が出来るように改善している。																							
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分																								
評価委員	評価結果	意見・指摘事項																							
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	異物混入事案等が発生しないよう、緊張感をもって、引き続き取り組んでいただきたい。																							
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等																								
	引き続き、納入業者には指導し、職員や委託業者には研修を通して異物混入等が発生しないよう取り組んでいきます。																								

事業名	新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	総務管理費			
事業費 (千円)	82,676	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			82,676				
基本方針	重点目標	教育活動を支える環境の整備					
	主要施策	新型コロナウイルス感染症対策					
事業の内容等	新型コロナウイルス感染症拡大時の休校対応として利用する学習用タブレット端末とソフトウェアを購入し、インターネット環境がない家庭にWi-Fiルーターを貸し出すためのWi-Fiルーターを購入する。感染予防のため、センサー式の水道蛇口設置工事を実施する。また、保護者負担をなくすため、新型コロナウイルス感染症拡大による修学旅行のキャンセル料の補助及び物価高騰負担軽減を目的とした学校給食費を補助する。						
事業の実績等	<p>○感染防止のための GIGA スクール並びに学校 ICT 推進事業：66,374 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業支援ソフトウェア使用料 SKYMENU720 式 22,176 千円 ・学習者用タブレット 720 台購入 40,370 千円 ・学習者用タブレット充電保管庫 30 台購入 3,828 千円 <p>○修学旅行キャンセル料補助事業：27 千円（中原中 1 名、三根中 1 名）</p> <p>○Wi-Fi ルーター貸出事業：792 千円（Wi-Fi ルーター 40 台購入）</p> <p>○蛇口センサー水栓化事業：11,185 千円（218 個設置）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中原校区 4,090 千円：81 個 北茂安校区 4,983 千円：97 個 三根校区 2,112 千円：40 個 <p>※三根中以外</p> <p>○学校給食費物価高騰負担軽減事業：4,298 千円</p>						
事業の成果等	自己評価	新型コロナウイルス感染症の拡大により、学級閉鎖や学年閉鎖をせざるを得ない状況もあった。 学習者用タブレット購入、Wi-Fi ルーターの貸出により、学習環境の確保につながった。また、蛇口をセンサー水栓化したことにより、非接触で手洗いが可能となった。 物価高騰への保護者の負担軽減として、学校給食費として 1 食あたり、小学生 20 円、中学生 24 円を補助し、安定した給食提供につながった。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	青少年健全育成事業		所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
			費目	社会教育総務費			
事業費 (千円)	4,026	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							4,026
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と青少年の健全育成					
	主要施策	青少年の体験活動の充実及びサポート隊組織強化と活動の充実					
事業の内容等	青少年健全育成指導員や青少年育成町民会議と連携し、地域での青少年育成や青少年サポート隊活動による子どもたちの安全安心な環境づくりに取り組む。						
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成指導員を各地区1名の計57名に委嘱し、校区ごとに年6回程度指導員会議を開催し、各地区で青少年を対象に実施される体験活動の状況や事件・事故などの事案発生に対する情報共有、注意喚起や懸案事項についての意見交換等を行った。会議には交番・駐在所や主任児童委員、少年補導員、小中学校、PTA等の参加を得て、青少年健全育成のための連携体制の強化や共通認識を図ることができた。 ・青少年育成町民会議と連携し、青少年を対象に地区で取り組む体験活動やふれあい交流活動に対して助成を行う「青少年育成地区活動補助事業」を実施した。（26地区助成） ・青少年健全育成に関する啓発事業として、小中学生が日頃感じていることや将来の夢等を文集として発行し、各世帯に配布することで住民に対する広報、啓発を図った。 ・青少年サポート隊による登下校時の立番や防犯パトロールを実施した。また、地区での青少年サポート隊の活動に対して補助金を交付した。（36地区助成） ・新型コロナウイルス等の感染症の影響により、青少年サポート隊地区隊長を対象に例年実施している先進地視察は中止とした。 						
事業の成果等	自己評価	新型コロナウイルス等感染症の影響はあったが、昨年度よりも多くの地区で子ども達の体験活動やふれあい活動が実施され、世代間交流の推進及び地域の子どもの地域で育てる意識の高揚を図ることができた。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	また、感染症の影響により青少年サポート隊地区隊長先進地視察等の研修が実施できなかったが、サポート隊の活動補助金を交付することで活動の幅が広がるとともに、継続的な活動により登下校時の交通事故や子どもたちが巻き込まれる犯罪事案の未然防止につなげることができた。					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	出席者が減少しており、地区への伝達等の改善を検討していただきたい。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						
	青少年健全育成指導員定例会への出席については可能なかぎり参加を求め、やむを得ず欠席の場合も活動状況の報告を徹底するよう促し会議内容を地区に伝達するなど、指導員に対し役割についての明確な説明と働きかけを行っていきたい。						

事業名	まちづくりいきいき女性クラブ 事業		所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
			費目	社会教育総務費			
事業費 (千円)	3,241	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							3,241
基本方針	重点目標	地域住民の交流及び親睦と連携の強化					
	主要施策	女性活動・町民協働支援の推進					
事業の内容等	地域が一体となり共に支えあう福祉社会の形成及び女性の視点に立った魅力ある住みよいまちづくりの実現を図るため、各行政区に、まちづくりいきいき女性クラブ地区推進員を置き、その活動に対して助成金を交付する。						
事業の実績等	<p>○令和4年度地区推進員登録状況</p> <p>43地区 47名登録（400世帯を超える行政区は、1名増員可）</p> <p>・中原校区 12地区 15名 ・北茂安校区 16地区 17名 ・三根校区 15地区 15名</p> <p>○活動内容</p> <p>・交流事業 茶話会 書初め会 ミニバレーボール ひなまつり もちつき会 等</p> <p>・各種教室 そば打ち ゴキブリ団子作り 手芸 調味料作り 寄せ植え 等</p> <p>・奉仕活動 地区内の清掃 花壇の花植え お地蔵様の前掛け作り 等</p> <p>・研修 バスハイク 出前講座 交通安全講習 地域おこし協力隊隊員の講話 等</p> <p>・地区行事サポート ほんげんぎょう 資源回収 子ども食堂 等</p>						
事業の成果等	自己評価	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により各地区とも状況をみながらの開催であったが、推進員を中心に対策を講じながら交流活動や研修会、奉仕活動等が行われた。地区によっては地区住民の親睦を深めるためのバスハイクを実施したところもあり、少しずつコロナ禍前の活気を取り戻しつつある。推進員を中心に、本事業の目的である地区住民の親睦と連携の強化及び地域活性化が図れたとして事業目標が達成できたと考える。</p> <p>町全域 57地区の内、設置地区数は昨年度と変わらず 43地区である。</p>					
	<p>達成</p> <p>おおむね達成 やや不十分 不十分</p>						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<p>達成</p> <p>おおむね達成 やや不十分 不十分</p>	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	放課後子ども教室事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当																			
				費目	社会教育総務費																					
事業費 (千円)	161	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源																			
				90			71																			
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と青少年の健全育成																								
	主要施策	総合的な放課後子どもプランの実施および活動の推進																								
事業の内容等	<p>校区ごとに、スポーツ、手芸、英会話等の教室を実施し、多様な体験活動の機会を充実させ、子どもたちの心豊かな成長を育むことを図る。さらに、地域住民の参画を得ることにより、地域ぐるみで子どもを育む環境づくりを推進する。</p>																									
事業の実績等	<p>○新型コロナウイルス感染症流行により、前期子ども教室及び夏休み子ども教室、後期子ども教室を中止した。</p>																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>放課後子ども教室名</th> <th>放課後子ども教室開催回数</th> <th>参加者数</th> <th>延べ参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中原風っ子元気スクール</td> <td>0回</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>茂安っ子いきいきスクール</td> <td>0回</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>三根わくわくスクール</td> <td>0回</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>0回</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table>				放課後子ども教室名	放課後子ども教室開催回数	参加者数	延べ参加者	中原風っ子元気スクール	0回	0名	0名	茂安っ子いきいきスクール	0回	0名	0名	三根わくわくスクール	0回	0名	0名	計	0回	0名	0名		
放課後子ども教室名	放課後子ども教室開催回数	参加者数	延べ参加者																							
中原風っ子元気スクール	0回	0名	0名																							
茂安っ子いきいきスクール	0回	0名	0名																							
三根わくわくスクール	0回	0名	0名																							
計	0回	0名	0名																							
事業の成果等	自己評価	評価不能																								
	<p>達成 おおむね達成 やや不十分 不十分</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大のため前期及び夏休み、後期の全日程を中止としたため、事業の成果等の評価は不可能である。しかしながら、前年度まで新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催としていた運営委員会を対面により実施することができ、次年度の計画や今後見直していくべき点について情報共有をすることができた。</p>																								
評価委員	評価結果	意見・指摘事項																								
	<p>達成 おおむね達成 やや不十分 不十分</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、事業を実施できなかったため評価不能</p>																								
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等																									

事業名	生涯学習事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当
				費目	公民館費		
事業費 (千円)	493	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							493
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と高齢者の生きがいづくり					
	主要施策	生涯学習の環境づくり					
事業の内容等	住民の多様化する学習ニーズに対応して、各種教養講座や教室を実施し、住民の教養の向上、健康増進並びに高齢者の生きがいづくりを推進する。						
事業の実績等	各会場における公民館事業の実施状況						
	会場	事業の種類			回数	延べ参加者数 (人)	
	中原会場	みやき塾 (中原編)、風カレッジ、パソコン講座			18回	151	
	北茂安会場	みやき塾 (北茂安編)、パソコン教室 (ワード初級・中級)、パッチワーク教室、小物づくり教室			15回	193	
	三根会場	みやき塾 (三根編)、生きがい講座			6回	105	
	計				39回	449	
○歴史講座等の町民に向けた講座を開催し、文化財への啓発活動を行った。(全8回で、参加者総計245名)							
事業の成果等	自己評価	新型コロナウイルス等感染症拡大防止のため、計画していた講座・教室の一部を中止した他、コロナ禍前よりも各教室の規模を縮小して開催した。そのため、参加者数は例年よりも減少したが、感染対策を講じながら住民に対する生涯学習の情報提供や学びの環境づくりに努めた。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	例年開催している「みやき塾」は民間保険会社と連携して実施し、「健康」「防災」「睡眠」をテーマに保険会社に蓄積されたデータや統計を活用して講座を展開し、実施後のアンケートでも満足度の高い結果となった。 歴史講座については、郷土の文化財や佐賀県の歴史について理解を深めていただき、地域活性化の一助となるよう努めることができた。					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	図書館事業			所管課	社会教育課	担当	図書館担当	
				費目	図書館費			
事業費 (千円)	14,326	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
						1,003	13,323	
基本方針	重点目標	社会教育の振興、歴史や文化の情報発信						
	主要施策	生涯学習施設としての機能を果たす図書館づくり						
事業の内容等	<p>生後4か月の赤ちゃんから、YA世代と呼ばれる中・高校生、高齢者支援まで、成長と共に楽しめる本を揃え、図書館を通じ読書の楽しさを提供する「いつ来ても読みたい本がある図書館」を目指す。</p>							
事業の実績等	○ 蔵書構成							
		一般書	児童書	AV資料	雑誌	合計		
	令和4年度末	61,987	31,206	1,824	3,412	98,429		
	内4年度受入分	(1,526)	(1,026)	(0)	(446)	(2,998)		
	○ 貸出実績							
		開館日数	館外貸出人員	館外貸出冊数	1日平均貸出冊数			
	町立図書館	278日	21,527人	113,433点	408点			
	こすもす館	219日	2,212人	8,723点	39.8点			
	改善センター	193日	751人	3,458点	17.9点			
	○ リクエスト、レファレンスサービス							
<ul style="list-style-type: none"> ・ リクエスト 予約件数 3,599件 ※ ・ レファレンス 812件 (読書相談、調べものに対応) <p>※貸出中資料については予約処理、未所蔵資料については購入及び県内図書館より借受で対応</p>								
○ 4ヶ月児～1歳前後の乳幼児を対象としたおはなし会「IPPO」をこすもす館図書室で立ち上げ、毎月4～5組の利用があった。小さなお子様が、絵本を追っている姿を保護者さんが微笑ましく見守っており、帰りには絵本を借りて帰られる等、貸出の増加に繋がっている。								
○ (株)フルーム様からのご寄附による「にくきゅう文庫」の充実により、佐賀県立三養基高等学校との交流がより盛んになっている。通常図書館では購入しない「赤本」の導入は、勉強での図書館利用が増え、コロナ禍以来、閉鎖していた工作室を開放する事でコロナ前の活気を取り戻しつつある。								
事業の成果等	自己評価	コロナ禍にあわせた図書館運営が必要とされているが、「図書館イベント」、小学3年生以上をターゲットとした「おうち図書館」等イベントを仕掛けることで、ファミリー層の利用が増加している。また高齢者支援や、「男女共同参画」や「認知症」等、国の取り組みを図書館の本で紹介する事で、より多くの興味を引き出すことができた。その結果が、過去最高の貸出冊数に繋がっている。						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分							
評価委員	評価結果	意見・指摘事項						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	こすもす館及び改善センターの図書室の蔵書の充実を図るとともに、更なる利用促進のため、周知を図っていただきたい。						
年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等							
	こすもす館及び改善センター図書室の蔵書については、これからも定期的に見直し・入替を行っていき、購入リクエスト等にも積極的に応じます。また、みやき町で購入する新刊本をもっと身近に感じて貰えるツール作りに取り組み、町内の図書館・図書室どこでも取り寄せ・借りることができる事をもっと周知させていただきます。							

事業名	文化財保護事業		所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
			費目	文化財保護費			
事業費 (千円)	48,460	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			3,640	1,372		3,474	39,974
基本方針	重点目標	開発と埋蔵文化財の調整及び保護、史跡維持管理、その他業務の推進					
	主要施策	開発把握の徹底、史跡の活用、文化財の啓発活動の推進					
事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発を事前に把握し埋蔵文化財の有無を確認する確認調査事業 ・ 確認調査の結果検出された重要な遺跡について、より詳細に内容を把握し、遺跡の記録保存を図るための本調査事業 ・ 県・町指定史跡の維持管理事業 ・ 文化財の啓発活動事業など 						
事業の実績等	<p>○令和4年度文化財保護法第93・94条第1項による開発届出処理件数：146件 確認調査実績件数：56件(56件中、17件で遺跡を確認し、4件で本調査を実施した。その他は設計変更等により遺跡が保存された。</p> <p>○本調査実施（町単独・受託事業） 東尾遺跡、一の幡遺跡2区、二の幡遺跡2～4区、原古賀六本黒木遺跡4区、西尾城跡1、2区において本調査を実施した。 大園遺跡5区、一の幡遺跡、二の幡遺跡について整理作業を実施し、報告書を作成した。</p> <p>○県指定史跡—4ヶ所、町指定史跡—2ヶ所の維持管理業務を実施した。</p> <p>○町指定史跡である中津隈前方後円墳について、詳細な資料を得るために測量調査を実施した。</p>						
事業の成果等	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開発に伴う確認調査を実施することにより、埋蔵文化財保護と開発との調整を図ることができた。 ○ 本調査においてみやき町の歴史を知るうえで重要な成果を上げることができた。 ○ 史跡維持管理事業では、除草作業を行い、景観美化に努めるとともに、見学者の利便性を高めることができた。 ○ 啓発活動の歴史講座については、郷土の文化財や佐賀県の歴史について理解を深めていただき、地域活性化の一助となるよう努めることができた。 					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	社会教育施設整備事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当
				費目	総務管理費		
事業費 (千円)	19,517	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							19,517
基本方針	重点目標	教育活動を支える環境の整備					
	主要施策	社会教育施設・設備の充実					
事業の内容等	生涯学習の拠点となる社会教育施設・設備の整備・改修工事等を行い、施設利用における利便性の向上と施設の長寿命化を図る。						
事業の実績等	<p>○農村環境改善センター受変電設備修繕工事 事業費 528 千円 事業内容 当センター及び隣接する体育施設に電気を供給するキュービクル内のブレーカー類が経年劣化のため、改修工事を行った。</p> <p>○農村環境改善センター給水管布設受水槽撤去工事 事業費 525 千円 事業内容 経年劣化により受水槽外部の塗装や架台が汚損していたため、給水管を敷設し不用となる貯水槽の撤去を行った。</p> <p>○こすもす館多目的ホール音響設備改善工事 事業費 4,235 千円 事業内容 多目的ホールの左右のメインスピーカーの故障により中・高音域が作動していない状態だったため、改修工事を行った。</p> <p>○こすもす館施設改善工事 事業費 13,640 千円 事業内容 台風 14 号の影響により多目的ホール屋上の防水シートと断熱材を圧着している箇所が剥離したため、改修工事を行った。</p> <p>○教育委員会分室焼物小屋解体工事 事業費 589 千円 事業内容 教育委員会分室で管理する焼物小屋が白アリ被害により倒壊の危険性があったため、解体工事を行った。</p>						
事業の成果等	自己評価	施設利用に影響が出ないよう調整し、計画どおりに実施できた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	令和6年度 SAGA2024 国民スポーツ大会事業		所管課	社会教育課	担当	国スポ・社会体育担当	
			費目	保健体育費			
事業費 (千円)	2,500	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				631			1,869
基本方針	重点目標	たくましい心身の育成を目指す町民総スポーツの振興					
	主要施策	競技スポーツの振興					
事業の内容等	令和6年度に開催されるSAGA2024国民スポーツ大会の開催準備等を行う会議の開催、競技運営及び医療衛生の事業推進、関係機関及び競技団体との連絡調整、先催県の視察等。						
事業の実績等	<p>○SAGA2024 みやき町実行委員会</p> <p>第2回総会 令和4年6月13日</p> <p>第1回総務競技専門委員会 令和5年2月16日</p> <p>第1回医療衛生専門委員会 令和5年2月22日</p> <p>○啓発活動</p> <p>久光スプリングスホームゲームでのPR活動、啓発グッズの配布、みやき町各庁舎及びこすもす館への横断幕・懸垂幕の掲揚、みやき町教育委員会だよりへの特集記事の掲載等を行った。</p> <p>○バレーボール及びソフトボールの共催市町及び競技関係団体との連絡調整</p> <p>○宿泊、医療衛生、弁当輸送、警備関係の事業推進</p> <p>○先催県の準備状況等の調査及び研究</p> <p>栃木国体及び鹿児島国体リハーサル大会の視察を行い、会場運営等を学んだ。</p>						
事業の成果等	自己評価	令和6年度に開催されるSAGA2024国民スポーツ大会に向けた機運の醸成を図るとともに、大会開催に向けた準備に取り組んだ。また、先催県の大会運営及び準備状況等を視察し、大会運営のノウハウ等を学ぶことができた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	各種スポーツ大会等開催事業		所管課	社会教育課	担当	社会体育担当	
			費目	保健体育費			
事業費 (千円)	0	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
基本方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	多様なニーズに対応できる生涯スポーツの振興					
事業の内容等	スポーツを通じて町民の融和と健康づくりを図り、生涯スポーツ、地域間スポーツの振興と明るく豊かな町づくりを目指す。						
事業の実績等	<p>○6～7月 分館対抗女子ミニバレーボール校区大会、町決勝大会 ⇒<u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</u></p> <p>○11月 クラブ対抗女子ミニバレーボールリーグ戦 ⇒<u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</u></p> <p>○11月 分館対抗男子アジャタ(スポーツ玉入れ)大会 ⇒<u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</u></p> <p>○3月 ニューススポーツ教室 ⇒<u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</u></p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の懸念があり、町民の安全を最優先し中止とした。</p>						
事業の成果等	自己評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、事業を実施できなかったの で評価不能。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、事業を実施できなかったの で評価不能					
年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	社会体育施設整備事業			所管課	社会教育課	担当	社会体育担当	
				費目	保健体育費			
事業費 (千円)	223,448	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
				51,603		44,000	127,845	
基本方針	重点目標	たくましい心身の育成を目指す町民総スポーツの振興						
	主要施策	各公共運動施設の維持管理						
事業の内容等	国スポに向けた中原体育館改修工事の他、北茂安体育館の水回り改修、三根運動場西側四阿撤去、三根テニスコート電源ケーブルの張替、中原公園多目的広場の観覧席設置工事、子ども第三の居場所づくり事業施設建設工事、中原公園南側駐車場整備工事、B&G 海洋センター施設改修工事を行い、体育施設の機能向上・維持を図った。							
事業の実績等	<p>○中原体育館改修工事 事業費 112,200 千円 事業内容 R6 国スポ少年男子バレーボールの競技会場となっているため、開催に向けた体育館床張替、LED 照明更新、バリアフリー化、放送設備更新等を行った。</p> <p>○北茂安体育館給水管改修工事 事業費 770 千円</p> <p>○北茂安体育館身障者用トイレ漏水修繕工事 事業費 345 千円</p> <p>○三根運動場西側四阿撤去工事 事業費 5,236 千円</p> <p>○三根テニスコート電源ケーブル張替工事 事業費 2,615 千円</p> <p>○中原公園多目的広場観覧席設置工事 事業費 10,703 千円</p> <p>○子ども第三の居場所づくり事業施設建設工事 事業費 44,000 千円 事業内容 生活や学習等の環境に困難を抱える子どもが安心して過ごせる「家でも学校でもない居場所」の施設建設工事を行った。</p> <p>○B&G 海洋センター施設改修工事 事業費 4,376 千円</p> <p>○中原公園南側駐車場整備工事 事業費 42,876 千円</p> <p>○中原公園南側駐車場案内看板設置工事 事業費 327 千円</p>							
事業の成果等	自己評価	計画どおりに完了した。						
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分							
評価委員	評価結果	意見・指摘事項						
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし						
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等							